

# 一般社団法人 日本生態学会

## 平成 27 年度第 2 回通常理事会議事録

1. 日時：2015 年 3 月 1 日（日）13:00～17:00
2. 場所：北海道大学東京オフィス 会議室
3. 出席者：
  - ・理事会構成員（20名・定足数10名以上）  
（理事）齊藤隆、可知直毅、岡部貴美子、石井励一郎、池田浩明、久米篤、古賀庸憲、半場祐子、中野伸一、辻和希、竹中明夫、大手信人、浅見崇比呂、黒川紘子、宮下直、  
（全理事20名中、15名参加）  
（欠席理事）長谷川雅美、吉田丈人、矢原徹一、西廣淳、巖佐庸
  - ・監事：小泉博、陶山佳久
  - ・事務局：鈴木晶子、橋口陽子
4. 議事概要：

定足数10名を超える15名の理事の出席を得て理事会が成立したことを確認した後、定款第42条に従い齊藤隆会長を議長として議事を進行した。議事録署名者は、定款第46条に則り、齊藤隆会長、小泉博監事、陶山佳久幹事とし、議事録作成者は岡部貴美子理事が担当する。

### 報告事項

1. 事務局報告（庶務・会計）
  - ・資料 1 に基づいて岡部専務理事より報告があった。会員数は緩やかに減少している。
2. **Ecological Research** 編集委員会報告
  - ・資料 2 に基づいて久米編集長より報告があった。ER 論文賞候補 5 編については全会一致で承認された。
  - ・論文賞規則について、①論文賞規則 2 本→4 本程度、②投票率が高くなる選考手順、③決定方法を明確にする、等をふまえ刊行協議会で改訂案を作成し、次回理事会で審議することになった。
  - ・新委員の就任が全会一致で承認された。
3. 日本生態学会誌編集委員会報告
  - ・資料 3 に基づいて古賀編集長より報告があった。連載新提案は鹿児島大会で検討する。

#### 4. 保全生態学研究編集委員会報告

- ・ 特になし

#### 5. 大会準備状況報告

- ・ 特になし

#### 6. 各種委員会報告

##### <キャリア支援>

- ・ 資料4に基づいて半場理事より報告があった。久米 ER 編集長よりキャリア支援・社会連携について ER フォーラムに記事を書いてもらえないかとの打診があった。

##### <将来計画>

- ・ 資料4に基づいて辻理事より報告があった。

#### 7. 学術会議報告

- ・ 資料5に基づいて半場理事より代理報告があった。

#### 8. INTECOL 報告

- ・ 資料6に基づいて中野理事より報告があった。開催日程は HP に掲載することになった。

#### 9. 生科連よりポスドク問題について

- ・ 資料7に基づいて宮下理事よりポスドク問題について生態学会は生科連の中でも最も活発にやっている学会で模範になっていると報告があった。
- ・ 大学の専門学校化とならないような研修を考えることになった。

#### 10. その他

##### <自然史学会連合書籍>

- ・ 資料8に基づいて大手理事より報告があった。生態学会から7人のアイデアが採用された。

##### <会費請求時期>

- ・ 岡部専務理事より現在12月に行っている次年会費請求を10月に変更するとの報告があった。

### 審議事項

#### 第1号議案 大会開催地（関東・北海道）について

- ・ 資料9のとおり、2017年東京開催および2018年北海道地区開催が全会一致で承認された。

## 第2号議案 2014年度決算案について

- ・ 資料10の決算案について岡部専務理事より説明があり、全会一致で承認された。
- ・ 陶山監事より、法人税の課税対象となる収入内訳と税額の規模が当初の想定と合致したことについて補足説明があった。

## 第3号議案 2015年度予算案について

- ・ 資料11の予算案について岡部専務理事より説明があり、全会一致で承認された。

## 第4号議案 活動指針に関するアジェンダ案について

- ・ 資料12に基づいて改定案が全会一致で承認された。

## 第5号議案 生態学会運営改革について

### <EAFES>

- ・ EAFESと全国大会の同時開催がシステムの難しいため分離開催の提案が齊藤会長よりあり、全会一致で承認された。
- ・ 開催地の順番については全国大会の持ち回りに組み込むという提案があったが、地区会間の公平性に配慮し、もう少し検討をする(齊藤会長が案を作成)。
- ・ まず地区会長に打診し、社員総会で提案することになった。

### <運営改革>

- ・ 別紙資料に基づいて石井理事より説明があり、経常コストが年間800万に収まるなら業者を選定、中長期的に負担がかかるようなら再検討するとの提案があり全会一致で承認された。
- ・ 鹿児島大会では、作業部会を作って検討をしていることを報告することになった。

## 第6号議案 大会あり方検討委員会設置について

- ・ 資料13の提案について、設置が全会一致で承認された。

## 第7号議案 要望書提出について

- ・ 資料14の提案について、総会に諮ることが全会一致で承認された。
- ・ 行政からのフィードバックについて、代議員会で加藤委員長に説明を求めることになった。

## 第8号議案 宮地賞細則見直しについて

- ・ 宮地賞規則1条について「受賞は毎年原則として2名とする。」と改正することが全会一致で承認された。
- ・ 受賞者が別の賞に応募する件への対応は、重複評価をしないということ

募集案内に明記することが全会一致で承認された。

## その他

1. 日本学術振興会賞推薦について
  - ・ 可知理事がたたき台を作成し次回理事会にて審議することになった。
  
2. 倫理規定
  - ・ 提案が齊藤会長からあり、まずは HP 会長メッセージに掲載することになった。

閉会：以上の議事を終え、17時30分に閉会した。

上記の決議を明確にするため、会長、監事がこれに記名押印する。

平成 27年 3月 1日

会 長 : 齊藤 隆 ⑩

監 事 : 小泉 博 ⑩  
陶山 佳久 ⑩